

# 資料

## 質問紙

- 資料 1 : 学習動機の質問紙
- 資料 2 : 4 教科ごとのメタ認知の質問紙
- 資料 3 : 対象学級で用いた事前の学習動機の質問紙
- 資料 4 : 社会科メタ認知の事前・事後で用いた質問紙
- 資料 5 : 対象学級に用いた事後の質問紙
- 資料 6 : 質問観アンケート
- 資料 7 : 自己評価

## ワークシート

- 資料 8 : 確認ワークシート (目的・ゴール、計画の確認)
- 資料 9 : 最終の自己作成問題検討ワークシート
- 資料 10 : 転移課題用ワークシート

## 学習指導案

- 資料 11 : 5 年社会科「くらしを支える情報」
- 資料 12 : 問題作り第 3 次 指導略案
- 資料 13 : 第 3 研究の授業過程の概略

**資料1： 学習動機についての質問紙**

( ) 小学校 ( ) 年 ( ) 組 男・女 出席番号 ( )

みなさんは、ふだん「勉強すること」について、どういう気持ちや考えをもっていますか。  
アンケートの文を読んで、あなたの気持ちに当てはまるものを1つえらんでください。

たとえば、アンケートの文を読んで、

- 「とてもそう思う」と思ったら・・・4のところ
- 「少しそう思う」・・・・・・・・・・3のところ
- 「あまりそう思わない」・・・・・・・・2のところ
- 「ぜんぜんそう思わない」・・・・・・・・1のところ

の数字を○でかこんで下さい。

これは、テストではありません。  
また、正かいや不正かということもありませんので、  
自分が思ったとおりに答えてください。  
アンケート用紙は、No.1～No.3までの3まいです。  
最後に、ぬかっているところはないかをたしかめてください。

ぜんぜん そう 思わ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	少 し そ う 思 う	と と も そ う 思 う
------------------------	---	----------------------------	---------------------------------

No.1

1	問題をとくことが楽しいから、勉強する。	1	2	3	4
2	テストでよい点を取りたいから、勉強する。	1	2	3	4
3	勉強のことを考えると、いやな気持ちになる。	1	2	3	4
4	先生が勉強しなさいというから、勉強する。	1	2	3	4
5	自信がつくから、勉強する。	1	2	3	4
6	親をよろこばせたいから、勉強する。	1	2	3	4
7	勉強は、ふだんの生活には特に必要がないと思う。	1	2	3	4
8	親にほめてもらいたいから、勉強する。	1	2	3	4
9	自分がどれだけ、できるかを知りたいから、勉強する。	1	2	3	4
10	大人になって、はじをかかないようにするために、勉強する。	1	2	3	4
11	私は勉強をしたくないと思っている。	1	2	3	4
12	ほかの人に教えてあげたいから、勉強する。	1	2	3	4
13	新しいことを学ぶことができるから、勉強する。	1	2	3	4
14	みんなから、おくれないようにするために、勉強する。	1	2	3	4
15	勉強することはたいくつで、うんざりしている。	1	2	3	4
16	先生にしかられたくないから、勉強する。	1	2	3	4
17	自分の力をためすことができるから、勉強する。	1	2	3	4
18	よい学校へ入るためには、勉強が大切だと思うから、勉強する。	1	2	3	4
19	勉強することは、それほど大切なことではないと思う。	1	2	3	4
20	親が勉強しなさいというから、勉強する。	1	2	3	4
21	みんながやるから、なんとなく当たり前と思って勉強する。	1	2	3	4

**資料 2 : 4 教科ごとのメタ認知についての質問紙**

( ) 小学校  
( ) 年 ( ) 組 男・女 出席番号 ( )

このアンケートは、テストではありません。  
また、学校の成せきとも関係ありません。

あなたが、ふだん、どんな気持ちで学校の勉強をしているのか、あなたのほんとうの気持ちを聞かせてください。

アンケートは国語、算数、社会、理科の4科目について、教科ごとに17のしつ問があります。

アンケートの文をよく読んで、自分の気持ちに当てはまるものを1つだけ、えらんでください。

たとえば、アンケートの文を読んで、

「とてもそう思う」と思ったら・・・ 4のところ	} の数字を○でかこんでください。
「少しそう思う」・・・ 3のところ	
「あまりそう思わない」・・・ 2のところ	
「ぜんぜんそう思わない」・・・ 1のところ	

最後に、ぬかっているところはないかをたしかめてください。

## 国語について

ぜんぜんそう思わない  
あまりそう思わない  
少しそう思う  
とてもそう思う

1	国語の勉強が楽しい。	1	2	3	4
2	国語の勉強は、いずれ仕事や生活に役に立つと思う。	1	2	3	4
3	国語で、今どんな勉強をしているのかが、わかっている。	1	2	3	4
4	国語の授業がわからないとき、 なぜわからないか、その理由がわかる。	1	2	3	4
5	国語の勉強で、どうしたら苦手をなくすことができるかが、 わからない。	1	2	3	4
6	国語の授業で、むずかしいことをしているのか、 かんたんなことをしているのかが、わからない。	1	2	3	4
7	自分で国語の勉強のめあて（目ひょう）を作ることができる。	1	2	3	4
8	自分で国語の勉強の計画をたてて、 それにしたがって勉強を進めることができる。	1	2	3	4
9	国語のテストでまちがえた問題は、やり直しをしている。	1	2	3	4
10	国語で新しく習ったことは、 何度もくり返して覚えるようにしている。	1	2	3	4
11	国語の授業で習ったことは、 自分なりにわかりやすくノートにまとめている。	1	2	3	4
12	新しく国語で習ったことを覚える時には、前に習った、 にたようなことと関係づけながら覚えるようにしている。	1	2	3	4
13	国語の授業で習ったことやきまりなどを、 いろいろな授業やふだんの生活に当てはめて使ってみる。	1	2	3	4
14	国語の授業の中では、 自分の考えを書いたり発表したりしている。	1	2	3	4
15	国語の授業で話し合う時には、自分が発表したい内容を 頭の中で組み立ててから、発表するようにしている。	1	2	3	4
16	国語の授業では、「考えること」がすきだ。	1	2	3	4
17	国語の勉強は、できるほうだ。	1	2	3	4

## 算数について

ぜんぜんそう思わない  
あまりそう思わない  
少しそう思う  
とてもそう思う

18	算数の勉強が楽しい。	1	2	3	4
19	算数の勉強は、いずれ仕事や生活に役に立つと思う。	1	2	3	4
20	算数で、今どんな勉強をしているのかが、わかっている。	1	2	3	4
21	算数の授業がわからないとき、 なぜわからないか、その理由がわかる。	1	2	3	4
22	算数の勉強で、どうしたら苦手をなくすことができるかが、 わからない。	1	2	3	4
23	算数の授業で、むずかしいことをしているのか、 かんたんなことをしているのかが、わからない。	1	2	3	4
24	自分で算数の勉強のめあて（目ひょう）を作ることができる。	1	2	3	4
25	自分で算数の勉強の計画をたてて、 それにしたがって勉強を進めることができる。	1	2	3	4
26	算数のテストでまちがえた問題は、やり直しをしている。	1	2	3	4
27	算数で新しく習ったことは、 何度もくり返して覚えるようにしている。	1	2	3	4
28	算数の授業で習ったことは、 自分なりにわかりやすくノートにまとめている。	1	2	3	4
29	新しく算数で習ったことを覚える時には、前に習った、 にたようなことと関係づけながら覚えるようにしている。	1	2	3	4
30	算数の授業で習ったことやきまりなどを、 いろいろな授業やふだんの生活に当てはめて使ってみる。	1	2	3	4
31	算数の授業の中では、 自分の考えを書いたり発表したりしている。	1	2	3	4
32	算数の授業で話し合う時には、自分が発表したい内容を 頭の中で組み立ててから、発表するようにしている。	1	2	3	4
33	算数の授業では、「考えること」がすきだ。	1	2	3	4
34	算数の勉強は、できるほうだ。	1	2	3	4

## 社会について

ぜんぜんそう思わない  
あまりそう思わない  
少しそう思う  
とてもそう思う

35	社会の勉強が楽しい。	1	2	3	4
36	社会の勉強は、いずれ仕事や生活に役に立つと思う。	1	2	3	4
37	社会で、今どんな勉強をしているのかが、わかっている。	1	2	3	4
38	社会の授業がわからないとき、 なぜわからないか、その理由がわかる。	1	2	3	4
39	社会の勉強で、どうしたら苦手をなくすことができるかが、 わからない。	1	2	3	4
40	社会の授業で、むずかしいことをしているのか、 かんたんなことをしているのかが、わからない。	1	2	3	4
41	自分で社会の勉強のめあて（目ひょう）を作ることができる。	1	2	3	4
42	自分で社会の勉強の計画をたてて、 それにしたがって勉強を進めることができる。	1	2	3	4
43	社会のテストでまちがえた問題は、やり直しをしている。	1	2	3	4
44	社会で新しく習ったことは、 何度もくり返して覚えるようにしている。	1	2	3	4
45	社会の授業で習ったことは、 自分なりにわかりやすくノートにまとめている。	1	2	3	4
46	新しく社会で習ったことを覚える時には、前に習った、 にたようなことと関係づけながら覚えるようにしている。	1	2	3	4
47	社会の授業で習ったことやきまりなどを、 いろいろな授業やふだんの生活に当てはめて使ってみる。	1	2	3	4
48	社会の授業の中では、 自分の考えを書いたり発表したりしている。	1	2	3	4
49	社会の授業で話し合う時には、自分が発表したい内容を 頭の中で組み立ててから、発表するようにしている。	1	2	3	4
50	社会の授業では、「考えること」がすきだ。	1	2	3	4
51	社会の勉強は、できるほうだ。	1	2	3	4

## 理科について

ぜんぜんそう思わない

あまりそう思わない

少しそう思う

とてもそう思う

52	理科の勉強が楽しい。	1	2	3	4
53	理科の勉強は、いずれ仕事や生活に役に立つと思う。	1	2	3	4
54	理科で、今どんな勉強をしているのかが、わかっている。	1	2	3	4
55	理科の授業がわからないとき、 なぜわからないか、その理由がわかる。	1	2	3	4
56	理科の勉強で、どうしたら苦手をなくすことができるかが、 わからない。	1	2	3	4
57	理科の授業で、むずかしいことをしているのか、 かんたんなことをしているのかが、わからない。	1	2	3	4
58	自分で理科の勉強のめあて（目ひょう）を作ることができる。	1	2	3	4
59	自分で理科の勉強の計画をたてて、 それにしたがって勉強を進めることができる。	1	2	3	4
60	理科のテストでまちがえた問題は、やり直しをしている。	1	2	3	4
61	理科で新しく習ったことは、 何度もくり返して覚えるようにしている。	1	2	3	4
62	理科の授業で習ったことは、 自分なりにわかりやすくノートにまとめている。	1	2	3	4
63	新しく理科で習ったことを覚える時には、前に習った、 にたようなことと関係づけながら覚えるようにしている。	1	2	3	4
64	理科の授業で習ったことやきまりなどを、 いろいろな授業やふだんの生活に当てはめて使ってみる。	1	2	3	4
65	理科の授業の中では、 自分の考えを書いたり発表したりしている。	1	2	3	4
66	理科の授業で話し合う時には、自分が発表したい内容を 頭の中で組み立ててから、発表するようにしている。	1	2	3	4
67	理科の授業では、「考えること」がすきだ。	1	2	3	4
68	理科の勉強は、できるほうだ。	1	2	3	4

**資料3： 対象学級で用いた事前の学習動機の質問紙**

( ) 小学校  
( ) 年 ( ) 組 男・女 出席番号 ( )

このアンケートは、テストではありません。  
また、学校の成せきとも関係ありません。

あなたが、ふだん、どんな気持ちで「社会科の勉強」をしているのか、  
あなたのほんとうの気持ちを聞かせてください。

アンケートは、次のページから2枚あります。

アンケートの文をよく読んで、自分の気持ちに当てはまるものを1つだけ、  
えらんでください。

たとえば、アンケートの文を読んで、

「とてもそう思う」と思ったら・・・4のところ  
「少しそう思う」・・・・・・・・・・3のところ  
「あまりそう思わない」・・・・・・・・2のところ  
「ぜんぜんそう思わない」・・・・・・・・1のところ

} の数字を○でかこんでください。

最後に、ぬかっているところはないかをたしかめてください。



## 学習目標(課題関与・現実志向)

ぜんぜんそう思わない  
あまりそう思わない  
少しそう思う  
とてもそう思う

1	問題をとくことが楽しかったから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
2	テストでよい点を取りたかったから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
3	自信がつくから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
4	社会科の勉強は、ふだんの生活には特に必要がないと思う。	1	2	3	4
5	親にほめてもらいたかったから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
6	自分が、どれだけできるかを知りたかったから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
7	大人になって、はじをかかないようにするために、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
8	ほかの人に教えてあげたかったから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
9	新しいことを学ぶことができたから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
10	みんなから、おくれないようにするために、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
11	自分の力をためすことができたから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4
12	よい学校へ入るためには、社会科の勉強が大切だと思ったから、社会科の勉強をしてきた。	1	2	3	4

コンピテンス 1～4

自己価値 5～9

内発動機 10～15

ぜんぜん  
そう  
思わないあまり  
そう  
思わない少し  
そう  
思うとても  
そう  
思う

1	社会科の勉強はクラスの中で、できるほうだと思う。	1	2	3	4
2	社会科の勉強は苦手なほうだと思う。	1	2	3	4
3	社会科の授業中、自分の意見を自信をもって発表できる。	1	2	3	4
4	社会科の授業では、むずかしい問題にも、ちょうせんしてみる。	1	2	3	4
5	社会科の勉強では、自分のいいところがあまり出せない。	1	2	3	4
6	社会科の勉強では、たいいていのことは、人よりうまくできる。	1	2	3	4
7	社会科の勉強をすれば、自分はきっと、えらい人になれると思う。	1	2	3	4
8	社会科を勉強すれば、自分に自信がつくと思う。	1	2	3	4
9	社会科の勉強では、人に自まんでできるところがたくさんある。	1	2	3	4
10	社会科の授業は楽しい。	1	2	3	4
11	社会科の授業では、きょうみのあることを学びたい。	1	2	3	4
12	社会科の授業では、自分のやりたいことを勉強したい。	1	2	3	4
13	社会科の授業では、いろいろなことを進んで勉強したい。	1	2	3	4
14	社会科の授業では、よい成績をとりたい。	1	2	3	4
15	社会科の授業では、問題がむずかしくても、自力でやってみたい。	1	2	3	4

資料4： 事前・事後で用いた  
社会科メタ認知についての質問紙

ぜんぜんそう  
思わない

あまりそう  
思わない

少しそう  
思う

とてもそう  
思う

社会について

35	社会の勉強が楽しい。	1	2	3	4
36	社会の勉強は、いずれ仕事や生活に役に立つと思う。	1	2	3	4
37	社会で、今どんな勉強をしているのかが、わかっている。	1	2	3	4
38	社会の授業がわからないとき、 なぜわからないか、その理由がわかる。	1	2	3	4
39	社会の勉強で、どうしたら苦手をなくすことができるかが、 わからない。	1	2	3	4
40	社会の授業で、むずかしいことをしているのか、 かんたんなことをしているのかが、わからない。	1	2	3	4
41	自分で社会の勉強のめあて（目ひょう）を作ることができる。	1	2	3	4
42	自分で社会の勉強の計画をたてて、 それにしたがって勉強を進めることができる。	1	2	3	4
43	社会のテストでまちがえた問題は、やり直しをしている。	1	2	3	4
44	社会で新しく習ったことは、 何度もくり返して覚えるようにしている。	1	2	3	4
45	社会の授業で習ったことは、 自分なりにわかりやすくノートにまとめている。	1	2	3	4
46	新しく社会で習ったことを覚える時には、前に習った、 にたようなことと関係づけながら覚えるようにしている。	1	2	3	4
47	社会の授業で習ったことやきまりなどを、 いろいろな授業やふだんの生活に当てはめて使ってみる。	1	2	3	4
48	社会の授業の中では、 自分の考えを書いたり発表したりしている。	1	2	3	4
49	社会の授業で話し合う時には、自分が発表したい内容を 頭の中で組み立ててから、発表するようにしている。	1	2	3	4
50	社会の授業では、「考えること」がすきだ。	1	2	3	4
51	社会の勉強は、できるほうだ。	1	2	3	4

**資料5： 対象学級に用いた事後の質問紙**

( ) 小学校 月 日

( )年( )組 男・女 出席番号( )

このアンケートは、テストではありません。  
また、学校の成せきとも関係ありません。

このアンケートでは、12月から学習してきた「暮らしを支える情報」の授業や「ニュース作り」の授業を思い出して、あなたのほんとうの気持ちを教えてください。

アンケートは、次のページから3枚あります。

アンケートの文をよく読んで、自分の気持ちに当てはまるものを1つだけ、えらんでください。

たとえば、アンケートの文を読んで、

「とてもそう思う」と思ったら・・・4のところ  
「少しそう思う」・・・・・・・・・・3のところ  
「あまりそう思わない」・・・・・・・・2のところ  
「ぜんぜんそう思わない」・・・・・・・・1のところ

}の数字を○でかこんでください。

最後に、ぬかっているところはないかをたしかめてください。

ぜんぜんそう思わない  
あまりそう思わない  
少しそう思う  
とてもそう思う

1	問題をとくことが楽しいので、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
2	テストでよい点を取りたいので、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
3	自信がつくから、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
4	社会科の勉強は、ふだんの生活には特に必要がないと思う。	1	2	3	4
5	親にほめてもらいたいので、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
6	自分が、どれだけできるかを知りたいので、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
7	大人になって、はじをかかないようにするために、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
8	ほかの人に教えてあげたいので、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
9	新しいことを学ぶことができるので、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
10	みんなから、おくれないようにするために、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
11	自分の力をためすことができるので、社会科の勉強をする。	1	2	3	4
12	よい学校へ入るために、社会科の勉強が大切だと思うから、社会科の勉強をする。	1	2	3	4

		ぜんぜんそう思わない	あまりそう思わない	少しそう思う	とてもそう思う
1	社会科の勉強はクラスの中で、できるほうだと思う。	1	2	3	4
2	社会科の勉強は苦手なほうだと思う。	1	2	3	4
3	社会科の授業中、自分の意見を自信をもって発表できる。	1	2	3	4
4	社会科の授業では、むずかしい問題にも、挑戦してみよう。	1	2	3	4
5	社会科の勉強では、自分のいいところあまり出せない。	1	2	3	4
6	社会科の勉強では、たいへんのは、人よりうまくなる。	1	2	3	4
7	社会科の勉強をすれば、自分はきっと、えらい人になれると思う。	1	2	3	4
8	社会科を勉強すれば、自分に自信がつくと思う。	1	2	3	4
9	社会科の勉強では、人に自まんでできるところがたくさんある。	1	2	3	4
10	社会科の授業が楽しくなった。	1	2	3	4
11	社会科の授業では、きょうみのあることを学ばれた。	1	2	3	4
12	社会科の授業では、自分のやりたいことを勉強したくなった。	1	2	3	4
13	社会科の授業では、いろいろなことを進んで勉強したくなった。	1	2	3	4
14	社会科の授業では、よい成績をとりたくなった。	1	2	3	4
15	社会科の授業では、問題がむずかしくても、自力でやってみたくなった。	1	2	3	4

## 資料 6 : 質問観アンケート

No. 1            月            日            出席番号 (            )            名前 (            )

このアンケートはテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

アンケートの文をよく読んで、下の (    ) にあるものの中から、自分の気持ちに当てはまるものを1つだけ、えらんで丸でかこんで下さい。

**1. あなたは、授業中、『あれ？わからないなあ』、『なんで？どうしてかなあ』と思うことがありますか。**

(    よくある                      ときどきある                      あまりない                      ぜんぜんない            )

**2. あなたは、その時(『あれ？わからないなあ』、『なんで？どうしてかなあ』と思った時)、なぜ自分がわからないのかを頭の中で考えていますか。**

(    よくある                      ときどきある                      あまりない                      ぜんぜんない            )

**3. あなたは、授業中、質問がうかびますか。**

(    よくある                      ときどきある                      あまりない                      ぜんぜんない            )

**4. あなたはどんな時に、質問がうかびますか。その場面を思い出して書いて下さい。**

**(1) 自分が考えていたこととちがった時、質問がうかぶ。**

(    よくある                      ときどきある                      あまりない                      ぜんぜんない            )

**(2) とても興味や関心をもった時、質問がうかぶ。**

(    よくある                      ときどきある                      あまりない                      ぜんぜんない            )

**(3) 先生から質問をするように言われた時、質問がうかぶ。**

(    よくある                      ときどきある                      あまりない                      ぜんぜんない            )

**(4) 自分の考えをたしかめたい時、質問がうかぶ。**

(    よくある                      ときどきある                      あまりない                      ぜんぜんない            )

**(5) その他**

**質問を思いついている場面があれば、下に書いて下さい。**

--

**5. あなたは、授業中、質問をしますか。**

( よくする                      ときどきする                      あまりしない                      ぜんぜんしない )

**6. あなたは、わからないことがあったら、先生に質問しますか。**

( よくする                      ときどきする                      あまりしない                      ぜんぜんしない )

**7. あなたは、わからないことがあったら、後で先生に聞きに行きますか。**

( よくする                      ときどきする                      あまりしない                      ぜんぜんしない )

**8. あなたは、わからないことがあったら、友達に聞きますか。**

( よくする                      ときどきする                      あまりしない                      ぜんぜんしない )

**9. あなたは、わからないことがあったら、自分で調べますか。**

( よくする                      ときどきする                      あまりしない                      ぜんぜんしない )

**10. あなたは、わからないことがあったら、そのままにしている時がありますか。**

( よくある                      ときどきある                      あまりない                      ほとんどない )

**11. あなたは、授業中、よく質問することは、勉強ができるようになるよい方法だと思いませんか。**

( とてもそう思う                      まあまあそう思う                      あまりそう思わない                      ほとんどそう思わない )

それはなぜですか。

これで、アンケートは終わりです。  
最後に、ぬかっているところはないかをもう一度たしかめてください。



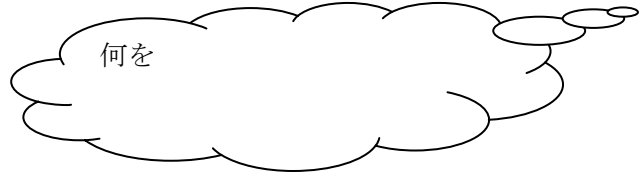


## 資料8 確認ワークシート 目的・ゴール、計画の確認

「暮らしを支える情報」 12月9日

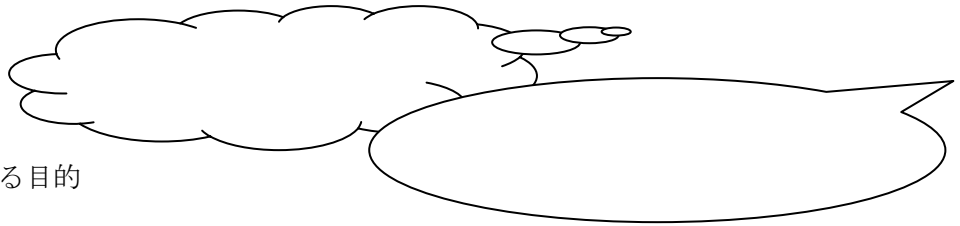
出席番号( ) 名前( )

1. 目標（ゴール）を決める。  
「私たちの課題（やること）は、



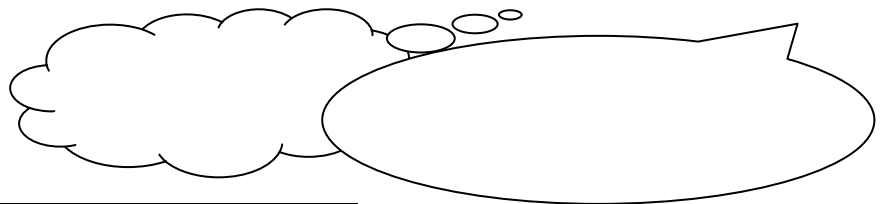
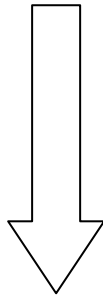
という課題です。」

2. ニュースをつくる目的  
私たちは、



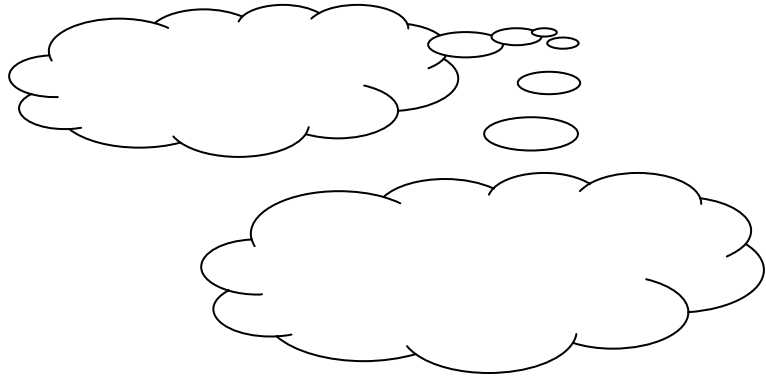
のためにニュースをつくります。

3. 言葉の意味



って、どういう意味？

4. 計画



だれに

--

## 資料9 最終の自己作成問題検討ワークシート

月 日 出席番号 ( )

名前 ( )

自分の作った問題

### 1. 夏休みでの調べ学習

自分の作った問題について調べることができましたか。

4	3	2	1

とても  
よくできた

まあまあ  
よくできた

あまりよく  
できなかった

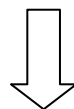
ぜんぜんよく  
できなかった

理由( )

### 2. グループで話し合ったことを参考にして、「よい問題」にするために考えよう。

A 自分の作った問題を修正したい。

理由 [ ]



修正した問題

B そのままでよい。

理由 [ ]

**資料 10 転移課題 ワークシート**

2009年 月 日

5年 ( ) 組 出席番号 ( ) 名前 ( )

国語の教科書にある「マザーテレサ」を読んで、自分で考えた「よい問題」を作ってみましょう。

● 問題

どうして、この問題にしたか、そのわけも書きましょう。

自分の作った問題の自己評価

( よい まあまあよい あまりよくない ぜんぜんよくない )

---

● 問題

どうして、この問題にしたか、そのわけも書きましょう。

自分の作った問題の自己評価

( よい まあまあよい あまりよくない ぜんぜんよくない )

---

● 問題

どうして、この問題にしたか、そのわけも書きましょう。

自分の作った問題の自己評価

( よい まあまあよい あまりよくない ぜんぜんよくない )

資料 11 5年社会科「くらしを支える情報」

次 時 間	学習活動		思考の手立て	主なメタ認知的学習方略の教示内容	
	領域一般	領域固有			
1	<p>1. 単元の概観をする。</p> <p>2. 自分たちの生活の中で、情報に接している場面を思い出す。</p> <p>3. 情報を手に入れた時、よかったことや困ったことを話し合う</p> <p>4. 様々な場面でよりよい情報を手に入れる方法を考える。</p>	<p>A つよし君のお母さんは今夜の夕食に使う新せんな野菜を安く買いたいと思っています。</p> <p>B たかし君は自由研究できようりゆうがないなくなった理由を調べるつもりです。</p> <p>C よしえさん一家は、冬休みに家族でテーマパークへ行きたいのですが、どこか、なやんでいます。</p> <p>D さちさんのお父さんは、さちさんへのごほうびのクリスマスプレゼントは、どんなものがいいのかと考えています。</p>	<p>◇ メディアに関する実物や写真を用意して経験を思い出せるようにする。</p> <p>◇ A～Dを考える中で、その情報源として適切なものを選び、ワークシートに理由も書くようにさせる。</p> <p>◇ よりよい情報とは何かを考えさせる。メディアの特色を捉えるようにする。</p> <p>◇ 考え方のポイントや感じたことと気持ちの高まりなどを書きようにさせる。</p>	<p>領域一般</p> <p>◎ メタ認知能力育成場では自分の頭の中の先生を意識する。 【情報探索】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何をわかりたいのか</li> <li>・何のために調べるのか</li> <li>・何を利用したらいいのか</li> <li>・今のその考えは本当にそれだけでよいか</li> </ul> <p>【活動の意味づけ・価値づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「何のために」を頭に入れて、考えることが大切だ。</li> <li>・こういう考え方で調べていけば、いいのかとわかる。</li> <li>・今度から試してみたいという気持ちをもつ。</li> </ul>	<p>領域固有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて、メディアを選択しよう</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい情報の捉え方</li> <li>多面的か</li> <li>具体的か</li> <li>詳しくさ</li> <li>新しさ</li> <li>確かさ</li> </ul>
2	<p>5. 「よりよい情報」の手に入れ方（調べ方）をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何のために調べるかを考えること</li> <li>・ どうしたらいいかを考えること など</li> </ul> <p>6. 今日の学習を振り返る。 「アクセスノート」に書き込む。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>テレビ</li> <li>家族</li> <li>新聞</li> <li>チラシ</li> <li>お店の人・近所の人</li> <li>電話</li> <li>専門家・専門機関</li> <li>インターネット</li> <li>友達・学校の先生</li> <li>本・雑誌</li> <li>ラジオ</li> </ol>	<p>◇ 考え方のポイントや感じたことと気持ちの高まりなどを書きようにさせる。</p>	<p>◎ メタ認知能力育成場では自分の頭の中の先生を意識する。 【情報探索】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何をわかりたいのか</li> <li>・何のために調べるのか</li> <li>・何を利用したらいいのか</li> <li>・今のその考えは本当にそれだけでよいか</li> </ul> <p>【活動の意味づけ・価値づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「何のために」を頭に入れて、考えることが大切だ。</li> <li>・こういう考え方で調べていけば、いいのかとわかる。</li> <li>・今度から試してみたいという気持ちをもつ。</li> </ul>	<p>領域固有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて、メディアを選択しよう</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい情報の捉え方</li> <li>多面的か</li> <li>具体的か</li> <li>詳しくさ</li> <li>新しさ</li> <li>確かさ</li> </ul>

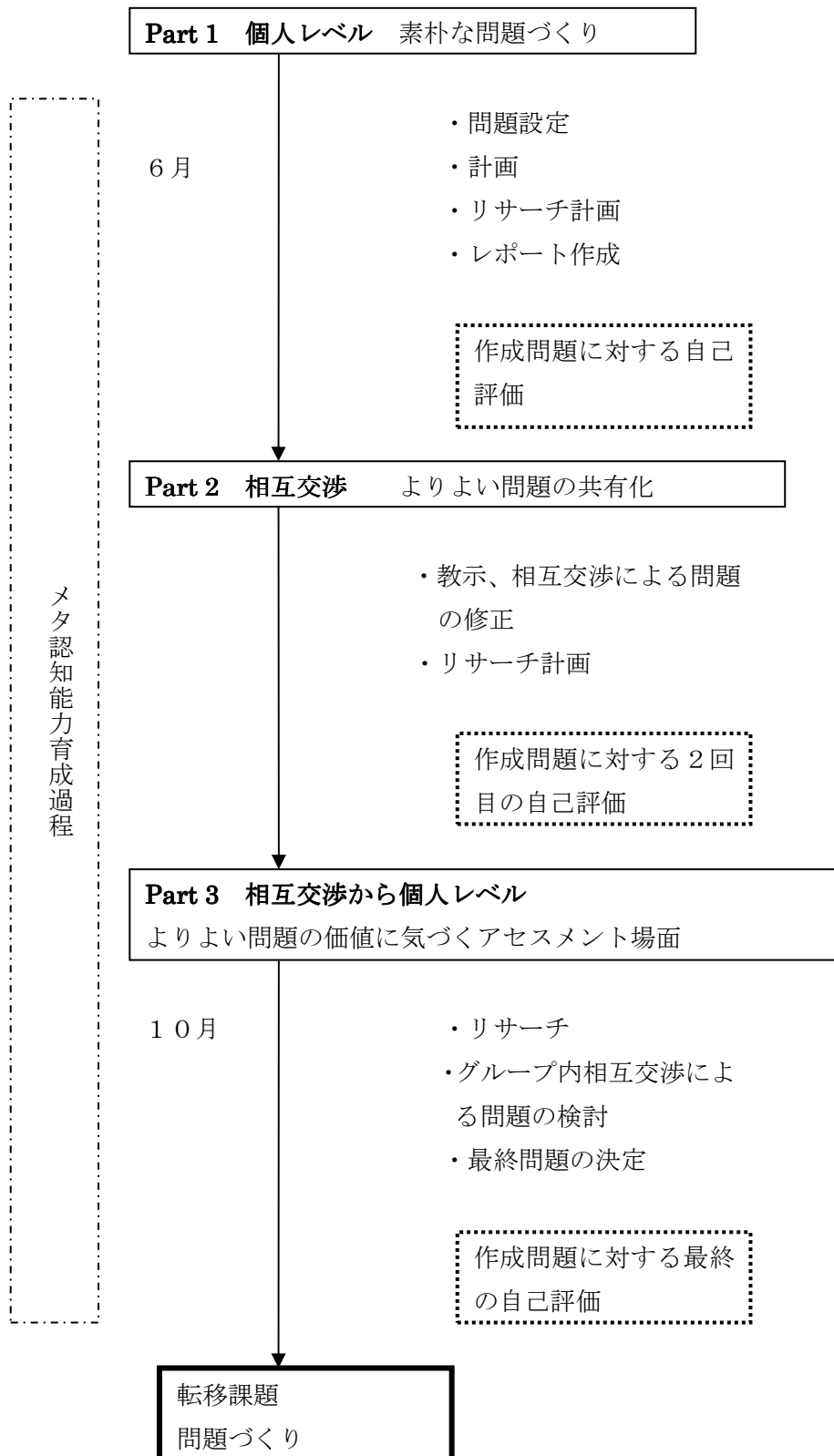
次	時間	学習活動	思考の手立て	主なメタ認知的学習方略の教示内容	
				領域一般	領域固有
1		<p>1. 情報についての前時の学習を思い出す。 私たちはは目的に応じて、いろいろな方法で得ている。</p> <p>2. 働く人たちは実際に情報をどのように生かしているかを考える。</p> <p>3. グループで聞き取る計画を話し合い、実行する。 他</p> <p>• ゲスト：教頭先生、事務職員、養護教諭、栄養士</p> <p>4. だれに、どう聞か、役割分担、まとめ方を決める。</p> <p>4. 調べたことを発表し、まとめる。</p> <p>働く人たち：いろいろな方法で情報を手に入れて、仕事に役立てている。</p> <p>5. インタビュー活動を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題解決の手順</li> <li>・ インタビューの手順</li> <li>・ コツや大切なこと</li> </ul> </div> <p>6. 今日学習の振り返り 自己評価 「アクセスノート」に学習のポイントを書き込む。</p>	<p>◇ 働く人たちを学校内で働く人たちに絞って、どんな情報をどのように得て、仕事に生かしているのかを考えさせる。</p> <p>◇ だれが、何を、どうするかを明確にさせる。</p> <p>◇ 実際のインタビュー活動の場面を振り返らせ、よかつたことや改善点をあげるようにする。</p> <p>◇ 家庭学習で家族（親）、その他の人びとにもインタビューをして調べるように促す。</p>	<p>《問題の意識化・目的の明確化》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「何のためにやるのか」</li> <li>・ 「自分のやるべきことは何か」</li> </ul> <p>《方法の明確化》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「どのようにするのか」</li> </ul> <p>《内容のモニタリング》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「今やっていることは、本当にこれでよいのか」</li> </ul> <p>《リフレクション》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「どうすればわかりやすいか」</li> </ul>	<p>《目的の明確化》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「何のためにインタビューしているのか」</li> <li>・ 「うまく行かなかったのは、なぜか」</li> </ul>

資料 1 2 問題作り第3次 指導略案

次	学習活動	メタ認知を促す手立てと評価	育てたい 主なメタ認知
第3次 8時間	1. 自己評価に基づいて、「自分の作った問題」を修正する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己の作成した問題が調べる価値や考える意味をもてる「よりよい問題」に近づくように考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メタ認知的知識</li> <li>メタ認知的活動</li> </ul>
	2. 再プランニング ①「修正した問題」解決のための計画の手順を考え、再度リサーチ計画表を作成する。 ②自分が作った修正リサーチ計画の自己評価をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>概念地図を作成させる。</li> <li>◇解決したい課題を明確になっているか</li> <li>◇調べる内容に広がりや深まりがあるか</li> <li>ワークシートに自分なりの計画を書き込ませる。</li> <li>◇第2次での計画を参考に進捗状況や内容について具体的な計画に整理されているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メタ認知コントロール</li> <li>メタ認知的知識 既習の方法や手順</li> <li>メタ認知的活動 素朴なメタ認知コントロール</li> <li>メタ認知的活動 素朴なモニタリング</li> </ul>
第4次 2時間 最終の問題作りと 最終の自己評価	1. 実行 計画に基づいて「修正した問題」に対するリサーチを行う。 2. リサーチの自己評価 3. リサーチの評価に基づいて自己の修正問題を評価する。 A…再々修正したい B…そのままでよい 4. 相互交渉による話し合いによって、「修正した問題」についての話し合いを行い、最終の「自己のよりよい問題」を決定する。 5. 第3回アセスメント 「自己のよりよい問題」についての自己評価とこれまでの活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みを利用してリサーチを行う。</li> <li>◇計画が適切であったか。</li> <li>◇よかった点や難点を書き出せたか</li> <li>自己の修正問題の評価</li> <li>◇よりよい問題の要点を思い出しているか。</li> <li>◇要点と照らし合わせて自己評価しているか。</li> <li>小グループでの話し合い</li> <li>◇よりよい問題の要点と照らし合わせて意見交換を行っているか。</li> <li>◇よりよい問題の要点を取り入れて最終問題が作成されているか。</li> <li>◇問題作りに対する自己の考え方の変容が見られるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メタ認知的知識</li> <li>メタ認知的活動</li> <li>メタ認知コントロール</li> <li>メタ認知的活動</li> <li>メタ認知コントロール</li> <li>メタ認知モニタリング</li> </ul>



資料 13 第 3 研究の授業過程の概略



授業過程の概略